

表現ノート

1 「変化一般」を示す表現 become、turn、形容詞比較級

- 文の特徴≫ ・主語は特に限定されずさまざまな事物が該当する。
 ・形容詞の比較級は同一のものを時間的に比較した場合に「変化」の意味になる。
 ・比較級の意味には「同一物の時間的な比較」以外にも「別のものとの比較」「同じカテゴリ内の比較」などがあるので注意。

翻訳のヒント≫

👉 「より～」をつける変化の表現と「増える」「減る」「悪化する」「改善する」のように「より～」をつけない変化の表現がある。

【例】 Generally speaking, the current situation shows that military relations between Taipei and Washington have become closer.

「一般的に言って、現在の状況としては、台湾政府とアメリカ政府の軍事的関係はより緊密になっている」

Coal sales were higher in the first quarter.

「第1四半期の石炭売上高は増加した」

2 「状況」を示す表現 have、see、show、enjoy、suffer、register、post

- 文の特徴≫ ・目的語を「変化」を示すものにすれば、ベータ7で紹介した「状況・状態一般」「数量の状況」表現が「変化」の表現として使える。
 ・生産や利益の増加といった「好ましい変化」なら enjoy、赤字の増加など「好ましくない変化」なら suffer が用いられることが多い。

翻訳のヒント≫

👉 訳し方についても状況の場合と同様のことが言える（→ベータ7「表現ノート」参照）。

【例】 The third quarter saw a significant increase in the number of serious Internet security incidents.

「第3四半期は、インターネットのセキュリティに関する重要事件が大幅に増加した」

PC sales suffered a year-to-year decline of 1.9 percent in the second quarter.

「第2四半期のパソコン売上高は前年比で1.9%減少した」

Total petroleum fuel sales registered an increase in the period 2012-2013 as compared to the period 2011-2012.

「2012年～2013年における石油燃料の総売上高は、2011年～2012年に比べて増加を記録した」

Retail sales suffered a big drop in December.

「12月の小売売上高は大幅に下落した」

3 「数量の変化」を示す表現

increase、rise、advance、grow、expand、be up、climb up、be higher、decrease、fall、decline、drop、contract、be down、climb down、be lower、reverse

- 文の特徴≫ ・主語は「数量」「価格」。
- ・market が主語になっている場合、商品に関する「市場」の意味なら市場規模の変化、株式債券為替などの「市場」の意味なら価格（相場）の変化を意味する。
 - ・「数量の状況」を示す表現を使って「増減」を示す動詞を名詞として使った場合、「～の」にあたる前置詞としては普通 in を用いる（名詞によっては of も使える）。
 - ・reverse は数量の変化の方向が変化する場合に用いる表現。増減にも上下にも使える。

翻訳のヒント≫

 多くの表現は「増減」と「上下」の両方に使えるので、訳出にあたっては区別する必要がある。

【例】 For next year, we estimate that the market will increase by \$84 million, reaching a level of \$3,352 million for the year.

「来年の市場規模は8,400万ドル拡大し、33億5,200万ドルの水準に達するものと推定される」

Net earnings rose 9.6 percent over the year, to \$145 million, or 12 cents per diluted share.

「純利益は前年比9.6%増加し、1億4,500万ドル(希釈化後一株益12セント)を計上した」

The market was higher in anticipation of a decision not to take any action on interest rates from the US Federal Reserve at its meeting on Tuesday.

「FRBが火曜日の会合で金利に関する措置を講じないと決定するとの観測から、相場は上げた」

The Brazilian economy contracted 1.5 percent in the third quarter from a year earlier.

「第3四半期のブラジル経済は、前年同期比で1.5%縮小した」

Sales were lower due to delays in product shipments.

「売上高は製品出荷の遅れにより減少した」

This downward trend in the number of drug abusers was reversed in the 1990s.

「このように減少傾向にあった薬物乱用者の数が1990年代には増加に転じた」

4 「急速な数量の変化」を示す表現

soar、zoom、surge、plunge、plummet、sag

- 文の特徴≫ ・「数量」「価格」を主語とする。
- ・「急な数量の変化」の意味では、「増減・上下」の表現と sharply、acutely、suddenly などの副詞で表す場合もある。

翻訳のヒント≫

 この場合も、「増減」と「上下」の訳し分けに注意する必要がある。修飾語はどちらも「急」であることが多い。

【例】 Gasoline prices soared after the blackout.

「停電後はガソリン価格が急騰した」

Last year, the market zoomed 25.5 percent.

「昨年は相場が25.5%急上昇した」

【例】 The industrial production surged for the fourth consecutive quarter.

「鉱工業生産は4四半期連続で増加した」

Soybean exports plummeted 35%, reflecting weak demand and rock-bottom prices.

「大豆の輸出高は需要の低下と価格の暴落を反映して35%急減した」

Economic growth sagged, unemployment rose and inflation skyrocketed.

「景気は急に落ち込み、失業率は上昇、インフレが急激に進行した」

5

「緩やかな数量の変化」を示す表現

edge up、inch up、edge down、inch down

- 文の特徴≫ ・主語は「数量」「価格」。
・徐々に数量や価格が動くことを示す表現。

翻訳のヒント≫

👉 「増加・減少については「微～」「漸～」、上昇・下落については「じり～」「小幅～」などと訳される。「やや～」などと訳すこともある。

【例】 Producer prices edged up in July.

「7月の生産者物価は小幅上昇した」

Manufacturing employment edged down 12,000.

「製造業の雇用は12,000件の微減となった」

Domestic shares inched down on Tuesday.

「火曜日の国内株式市場はじり安となった」

6

「勢いの変化」を示す表現

gain momentum、pick up、lose momentum、slow down、weaken

- 文の特徴≫ ・「数量」「価格」などの増減でなく、市場動向や競争の「勢い」を前提として、その程度の変化を示す表現。

翻訳のヒント≫

👉 「急成長する」「鈍化する」などと変化するものの性格によって訳し分けることがある。

【例】 Store sales gained momentum at the end of the month.

「店舗売上高は月末に伸びを見せた」

The Italian economy picked up a little in the third quarter.

「イタリア経済は第3四半期にやや勢いを取り戻した」

ABC Mutual Fund has suddenly lost momentum.

「ABCミューチュアルファンドの成績が突然鈍化した」

The US economy could slow down.


「米国の景気が鈍化する可能性がある」

7 「出現・喪失」を示す表現

come out、appear、occur、emerge、surface、unfold、go、disappear、dry up

- 文の特徴 ▶
- ・ come out は太陽や月などが「見えるようになる→現れる」という意味と人や本などが「世に出る」という意味で多く用いられる。
 - ・ appear も come out とほぼ同様な意味で使われる。
 - ・ emerge の主語は能力などの「潜在的な事柄」、事の真相などの「隠されていた事柄」で、「現れる」「生じる」という意味。
 - ・ surface も「隠されていた事柄」が「表面化する」という意味で使われる。
 - ・ go や disappear は「なくなる」の意味で用いられ、仕事や利益といった「好ましい事柄」、病気や危険といった「好ましくない事柄」のどちらも主語とする。

翻訳のヒント ▶

 unfold が出来事の「展開」を意味する言葉を主語にする場合、「生じる」「起こる」と訳すことがある。

【例】 This fact surfaced yesterday in the course of the Senate hearing.

「この事実は、昨日上院公聴会の中で明らかにされた」

Stock market and other funding sources dried up.

「株式市場その他の資金源は枯渇した」

The same story unfolded in the third quarter, when growth rose to 4 percent, and the economy actually gained 200,000 jobs.


「同様の出来事が第3四半期にも起こった。経済成長率が4%に上昇し、実際に20万人の雇用が増加したのである」

8 「質的な変化」を示す表現

improve、strengthen、deteriorate、weaken

- 文の特徴 ▶
- ・ 物質的な事柄に関する「質」と数量（統計や相場など）に関する比喩としての「質」がある。
 - ・ 「変化をもたらす因果動詞」の表現で、自動詞として使えるものと他動詞としてしか使えないもの（enhance など）がある。

翻訳のヒント ▶

 「回復する」「軟化する」などと変化するものの性格により訳し分けることがある。

【例】 The resale market improved in the last year.

「昨年は中古市場が改善した」

The housing market strengthened across most of the region in recent weeks.

「この地域のほぼ全体における住宅市場は、ここ数週間で回復した」

The domestic bond market weakened marginally on this news.


「国内債券市場はこのニュースを受けてやや軟化した」

1 「移動」を示す表現

travel、move

- 文の特徴≫ ・travel は「物体」の他に「形のないもの(光、電気、視線など)の動き」を主語とする場合がある。
 ・move は主として「物体」を主語とする動きに用いられる。

翻訳のヒント≫

 動きの内容は、動くものと動き方(前置詞との組み合わせなどで示される)により訳し分ける。

【例】 This kind of laser travels through a medium made of a solid matter such as glass or crystals.

「この種のレーザーはガラスや水晶のような固体で出来た媒体を通過する」

The study shows how tuberculosis moves through the body.


「この研究により、どのように結核菌が全身に広がるかが分かる」

2 「流れ」を示す表現

flow、run、conduct、carry、pass

- 文の特徴≫ ・flow、run は「流体」「電気」が主語。自動詞として用いられる。
 ・conduct、carry はそうしたものを「流す媒体」が主語、「流れるもの」が目的語となる。
 ・pass は自動詞、他動詞両方で用いられる。

翻訳のヒント≫

 conduct や carry の場合、「～は～を流す」とするよりも「～には～が流れる」とした方が自然になることが多い。

【例】 The liquid flows down a vertical plate.

「液体は垂直のプレートを流れ落ちる」

A resistor is something which turns electric energy into heat when electricity runs through it.

「抵抗器とは、電気を流すと電気エネルギーを熱に変換するものである」

When a circuit carries more current than is safe, the breaker switches to RESET.

「回路に安全な水準を超える電流が流れると、ブレーカーがリセットされます」

This fluid passes from behind the iris through the pupil.

「この流体が虹彩の後ろから瞳孔の中を流れる」

3 「走行」を示す表現

run、move

- 文の特徴≫ ・run や move がテープなど機械類の「走行すべきもの」について用いられると「走行する」の意味になる。

翻訳のヒント≫

 「走行する」様態によって訳し方も変わることがある。

【例】 The tape runs from the right to left reels.

「テープは右のリールから左のリールに巻き取られる」

In linear systems, the head is basically fixed and the tape moves in a straight line past the head.

「リニアシステムでは、ヘッドが基本的に固定されていて、テープはヘッドを通過して直線に進む」


4

「回転」を示す表現

rotate、revolve、spin、whirl、twirl、run、move

- 文の特徴
- ・基本的に rotate は軸を中心に回るものを主語、revolve は物の周りを回るものを主語とするが、revolve の方は「軸を中心に回る」の意味でも用いられる。
 - ・spin、whirl、twirl は「急速な回転」の意味で用いられる。
 - ・spin は軸を中心に回るものを主語とする。
 - ・run は「流れ」「走行」の場合と同様、モーターなど機械類の「回るべきもの」について用いられると「回転する」の意味になる。

翻訳のヒント

 回転を示す動詞が副詞との組み合わせで回転以外の動きも示す場合、「回転しながら～する」のように訳すことがある。

【例】 This will cause both axle shafts (and both tires) to rotate at the same speed.

「これによって両方のアクスルシャフト(および両方のタイヤ)が同じ速度で回転することになる」

Let us assume that the electron revolves around proton with certain velocity v , tracing an orbit of radius r .

「電子は、一定の速度 v で半径 r の軌道を描いて陽子の回りを回転していると仮定する」

The water whirls down the bowl in a counterclockwise direction.

「水は反時計方向に回転しながらボウルの中を流れ落ちる」

The motor runs counterclockwise at the maximum speed.

「モーターは最大速度で反時計方向に回転する」

This motor moves in both directions as directed by the main logic board.

「このモーターは、メインロジックボードが指示する両方の方向に回転する」

5

「動きの向きを変えること」を示す表現

turn、swerve、veer

- 文の特徴
- ・turn は、一般的に「曲がること」を示す表現で、通常は目的・意図にそった動きを指す。
 - ・swerve、veer は、「進路をそれる」「進路を変える」という意味の表現。意図的である場合とそうでない場合がある。「進路」は直線か曲線かを問わない。

翻訳のヒント >>

👉 進路の変更が明確に意図的である場合は、「進路を変更する」「ハンドルを切る」など、人間の主体性を反映して訳す。

【例】 The ship turned west to a course of 270 at a speed of ten knots.

「船は10ノットで運航し、西(方位270度)へ向けて航路を変更した」

The car swerved skidding up on the sidewalk nearly colliding with a telephone pole.

「車は道路からそれて歩道に乗り上げ、あわや電柱に衝突するところだった」

The truck turned over after the driver veered to avoid hitting a deer.

「トラックは、運転手が鹿を避けようとハンドルを切ったため横転した」

6 「出ること」を示す表現

come out、emerge

文の特徴 >> ・come out や emerge が「隠れているもの」以外を主語とする場合は「出る」の意味になる。この場合は必ずしも「見ている者」の存在を前提とはしない。

翻訳のヒント >>

👉 何が何から出るかによって訳し方が変わる。

【例】 If the energy equivalent of a particle goes in, a particle comes out.

「エネルギー等価物が一つ入ると、粒子が一つ飛び出す」

Swiss economy emerged from its longest recession in a decade.

「スイス経済は10年来最も長い不況から抜け出した」

7 「揺れること」を示す表現

rock、surge、sway、heave、roll、yaw、pitch

文の特徴 >> ・rock は一般に「前後に揺れる」を示す表現。

・「直線運動の揺れ」としては、surge が「前後に揺れる」、sway が「左右に揺れる」、heave が「上下に揺れる」という意味を示す表現。

・「回転運動の揺れ」としては、roll は「横に揺れる」、yaw は「左右に揺れる」、pitch は「縦に揺れる」という意味を示す表現。それぞれ前後方向の軸、上下方向の軸、左右方向の軸を回転させた動き。

翻訳のヒント >>

👉 向きの変更同様、意図的な動きの場合は人間の主体性を訳出する。

👉 上記の表現が一方(surge ahead など)への動きを示す場合は、「進む」「上がる」「曲がる」などと一方の動きとして訳す。

👉 回転運動の pitch は、人間の視点から訳すと「前後に揺れる」ということになる。

【例】 The plane rocked back and forth violently, then dropped suddenly.

「飛行機は前後に激しく揺れ、それから急降下した」

The wind filled the sails and the ship surged forward.

「風が帆をふくらませ、船は急進した」

The great ship heaved up its stern and slid beneath the waves.

「船は船尾を高く上げて、海中に沈没した」

Suddenly the boat swayed as the water started to pull the boat out of the sand.

「波が砂からボートを引き上げ始めて、突然ボートは左右に揺れた」

The yacht rolled over in heavy seas and lost its mast.

「ヨットは荒海で転覆しマストを失った」

The ship yawed to try and avoid the enemy fire.

「船は敵からの砲火を避けようと船首を左右に振った」

The boat pitched and rolled erratically.

「ボートは縦横に激しく揺れた」


8

「進行」を示す表現

progress、proceed、carry on

- 文の特徴» ・progress、proceed は本来の流れ通りに作業などが進められるという意味の表現。
 ・carry on は何らかの障害があるにも関わらず進められることを示す表現。

翻訳のヒント»

 進行の意図が問題になる場合は、進行する人間の立場から訳すこともある。

【例】 As the meeting progressed, the tone of the acquisition talks became more serious.

「会議が進行するにつれて、買収交渉のトーンは真剣さを帯びてきた」

Corporate restructuring has proceeded slowly.

「これまでのところリストラの進行は遅い」

The meeting carried on without him.

「会議は、彼が欠席したまま進められた」

9

「機能的動き」を示す表現

run、operate

- 文の特徴» ・直線運動や回転運動のような目に見える動きとは異なり、機能として「動いている」と見なされる場合の表現。ここでも run が用いられるが、具体的な動きがないので、「動作する」の意味になる。operate も同様。

翻訳のヒント»

 「動く」「作動する」と訳すこともあるが、動きの条件に言及する場合は「動作する」が一般的。

【例】 The system runs on 3 watts.

「このシステムは3ワットで動作する」

This machine operates at around only 2.5 Amps.

「この機械は約2.5アンペア程度の小電流で動作する」